

自転車 の基礎情報



平成28(2016)年8月22日 No. 11

シティ車のドレスガードの役割

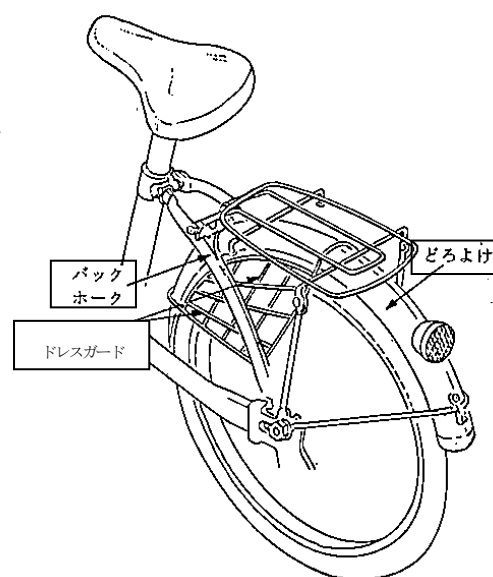
シティ車のドレスガードは、かつてスカートガードとも呼ばれていました。ドレスガードは後輪の上側左右を覆うように装着されていて、その多くは樹脂製であるため使用年月が経つと劣化が進み破損したりします。

最近では、標準装備されていないシティ車もあるのですが、改めてドレスガードの役割について考えてみます。

ドレスガードの役割は、ロングスカートの裾などが風になびいて、後輪に絡まないようにしています。また、幼児用座席を荷台に取り付けているときには、幼児用座席に座っている子供のつま先が後輪に巻き込まれないようにします。後輪に何か挟まると後輪がロックし転倒につながる恐れがあるので、乗車時の危険を未然に防いでくれています。ロングスカートだけでなく、冬場のコートや雨の日のポンチョにも注意しましょう。

さらに、シティ車の後輪用リング錠のキーにキーホルダーをつけていて、乗車時に横風が吹きつけると、キーホルダーがスポークに当たり、カツンカツンと金属音がすることもありますが、ドレスガードがあれば音は解消します。

ドレスガードは構造がシンプルなパーツですが、役割としては見過ごせないので、ドレスガードが破損してしまったら、新しいものに交換ができます。交換するときに、ある程度の期間シティ車に乗っていることが想定されるので、TSマークの有効期間の確認、タイヤの摩耗、ブレーキワイヤーのサビやほつれ、チェーンのサビやたるみ、車輪の固定などの点検を行うことも大切です。そして、タイヤの空気圧は必ず確認を行いましょう。



次号は、平成28年9月20日に発行を予定しています。

夏のワンポイントアドバイス/電動アシスト自転車編

大雨や川の氾濫などにより万が一電動アシスト自転車が水没すると、水は電気を通す性質があるため、バッテリーやモーターが正常に動かなくなることがあります。『水没した時には電源はONにせず、すぐにメーカーや購入した自転車販売店に問い合わせ』ということ、いざという時のために確認しておきましょう。

<発行>

一般財団法人自転車産業振興協会

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル4階

電話：03-6409-6922 FAX：03-6409-6868 <http://www.jbpi.or.jp>

